

R3年度 事業名	市税等の収納率向上事業
R2年度 事業名	市税等の収納率向上事業

総合戦略 体系	523	世界のめがねの聖地SABAEの確立に 向けた組織強化	健全で効率的な行政運営	適正な課税と積極的な徴収
------------	-----	-------------------------------	-------------	--------------

PLAN (計画)	部署名	収納課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	市税、水道料金、下水道使用料、後期高齢者医療保険料、介護保険料、市営住宅使用料の収納事務を行うとともに、キャッシュレス収納を推進する。				
	概要	市税等の未納者に対し、納税催告や相談、滞納処分等を行う。また、口座振替やスマホアプリ決済(電子納付)による納付について広報誌等で啓発を行い、キャッシュレス収納を推進しながら収納率の向上を図る。				
	コロナ対応 の取組	新型コロナウイルス感染症の影響により納税困難となった者に対し、納税相談等による十分な状況把握の上、法令に基づき適切に対応する。				
法令 根拠	地方税法、国税徴収法	実施 形態	内容	地方税法の規定による。		
現在	市直営					

DO (実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	2018	2019	2020	2021	2022
	広報紙による啓発	回	目標値			2	2	2	2
			実績値		2	2			
	夜間電話催告、納税相談の実施	日	目標値	30	30	30	30	30	
			実績値	30	30	32			
	成果指標								
	指標名		単位	年度	2018	2019	2020	2021	2022
	市税の収納率(現年分)	%	目標値	98.3	98.3	99.0	99.0	99.0	
			実績値	98.8	98.7	98.5			
	計算 根拠	収入済額/課税賦課合計額 , 実数値(単位:千円)	達成率	100.5	100.4	99.5			
			実数値	80,006/9,191.9	43,669/9,367.7	65,393/9,810.3			
			ランク	A	A	A			
	前年度 ランク B、Cの 理由								

【単位:千円】

事業費	区分	2017	2018	2019	2020	2021	タイプ	会計	一般会計
	予算額	9,486	12,325	13,041	18,002	14,676		事業タイ	単独事業
	決算額	8,433	11,607	11,238	16,271			経費区分	物件費

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R3年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)
1	2	2	2	202	賦課徴収事務諸経費(収納課)	14,163	14,163
2	2	2	2	203	納税啓発事業費	513	513
3							
4							
5以降							
						合計	14,676

No	R3年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
合計		0

事業要員	正規職員	7
	臨時・嘱託	
	※所要時間	0

CHECK(評価)

法令により実施することが義務づけられているか。 (評価1いいえ・2はい) <input type="radio"/> いいえ <input checked="" type="radio"/> はい	効率性 今以上に、コスト削減させる余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない
行政が実施すべき事業か。 (評価1必要なし〜5必ず実施すべき) <input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input checked="" type="radio"/> 5	効率性 今以上に、ITを活用した業務の効率化などに伴う 人員削減させる余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない
住民等のニーズはあるか。 (評価1ニーズなし〜5十分にニーズあり) <input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input checked="" type="radio"/> 5	有効性 今以上に、財源(補助金等、受益者負担など)を 確保する余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない
国・県または民間のサービスと競合している事業がある。 (評価1はい・2いいえ) <input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ	有効性 今以上に、成果を向上させる余地はないか。 <input checked="" type="radio"/> ある <input type="radio"/> ない
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業がある。 (評価1はい・2いいえ) <input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ	
①必要性 評価点数の合計 <b>16 / 16 A</b>	②事務改善 評価点数の合計 <b>13 / 20 A</b>

ACTION

今年度 取組内容	R3方向性⇒ <b>維持</b> 市税等の未納者に対し、電話や文書による催告を積極的に行うとともに、必要に応じ滞納処分を執行する。 また、毎週火曜日を夜間納税相談日とし、納付困難者等の相談業務に努めた。 新型コロナウイルス感染症の影響により納税困難となった者に対する救済措置制度について、広報誌等により積極的な情報提供を行った。 引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響により納税困難となった者の相談を積極的に受け付け、法令に基づき適切に対応する。
来年度へ向けて	R2年度実績とR3年度の経過を踏まえた課題 新型コロナウイルス感染症の影響により納税困難となった納税者に寄り添った対応に努めている。 コロナ禍の長期化を見据え、窓口納付以外のスマートフォンアプリ決済、口座振替等の納付方法を周知、推進する。  実績と課題を踏まえたR4年度の変更点 収納支援システムを活用し、市税等の未納者状況、交渉経過等を十分把握した上で文書および電話による納付催告を積極的に行い、状況に応じて適正に滞納処分を実施し、収納率向上を図る。 また、新型コロナウイルスの影響により納付困難となった納税者等に対して、引き続き丁寧で適切な納税相談等の対応を行う。
R4方向性⇒	<b>維持</b>

【提案型市民主役事業実施】					
年度	2018	2019	2020	2021	2022
取組選別	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R3年度事業名	市民主役事業にかかる額(単位千円):	
R4年度事業名	市民主役事業にかかる額(単位千円):	0

取組可能な事業の詳細⇒